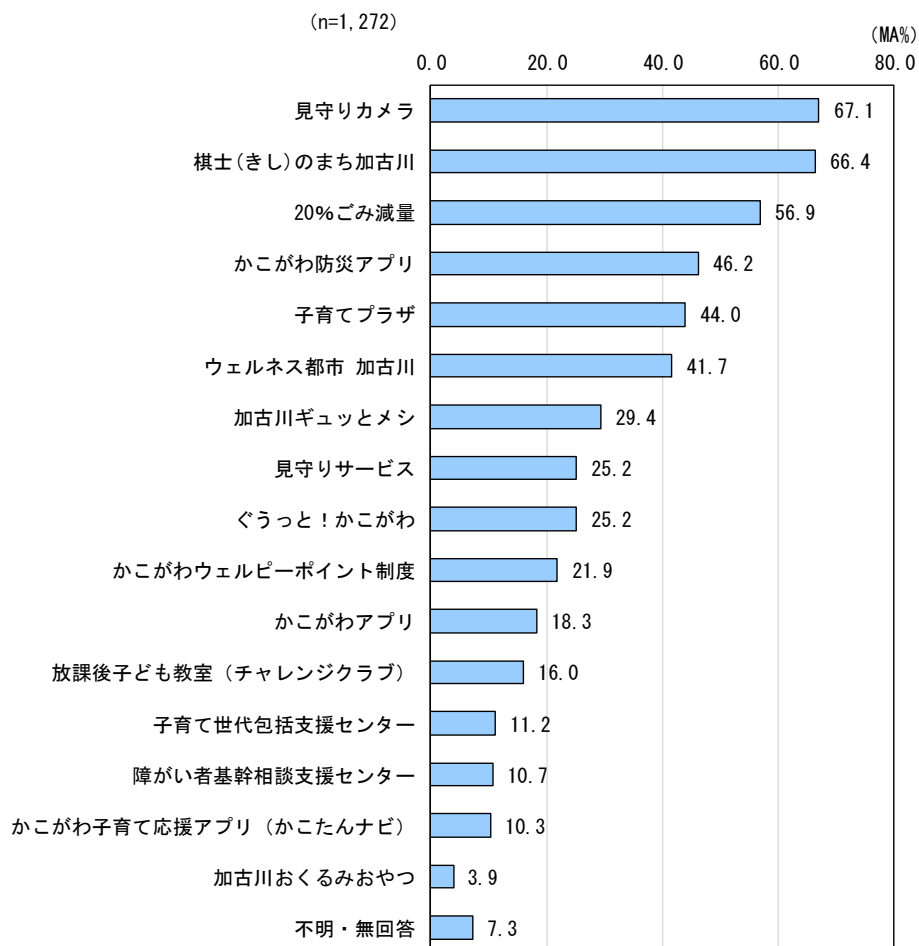


15. 加古川市の取組等の認知度

問15 以下に記載した項目について、知っているものをすべて選んで番号に○をつけてください。

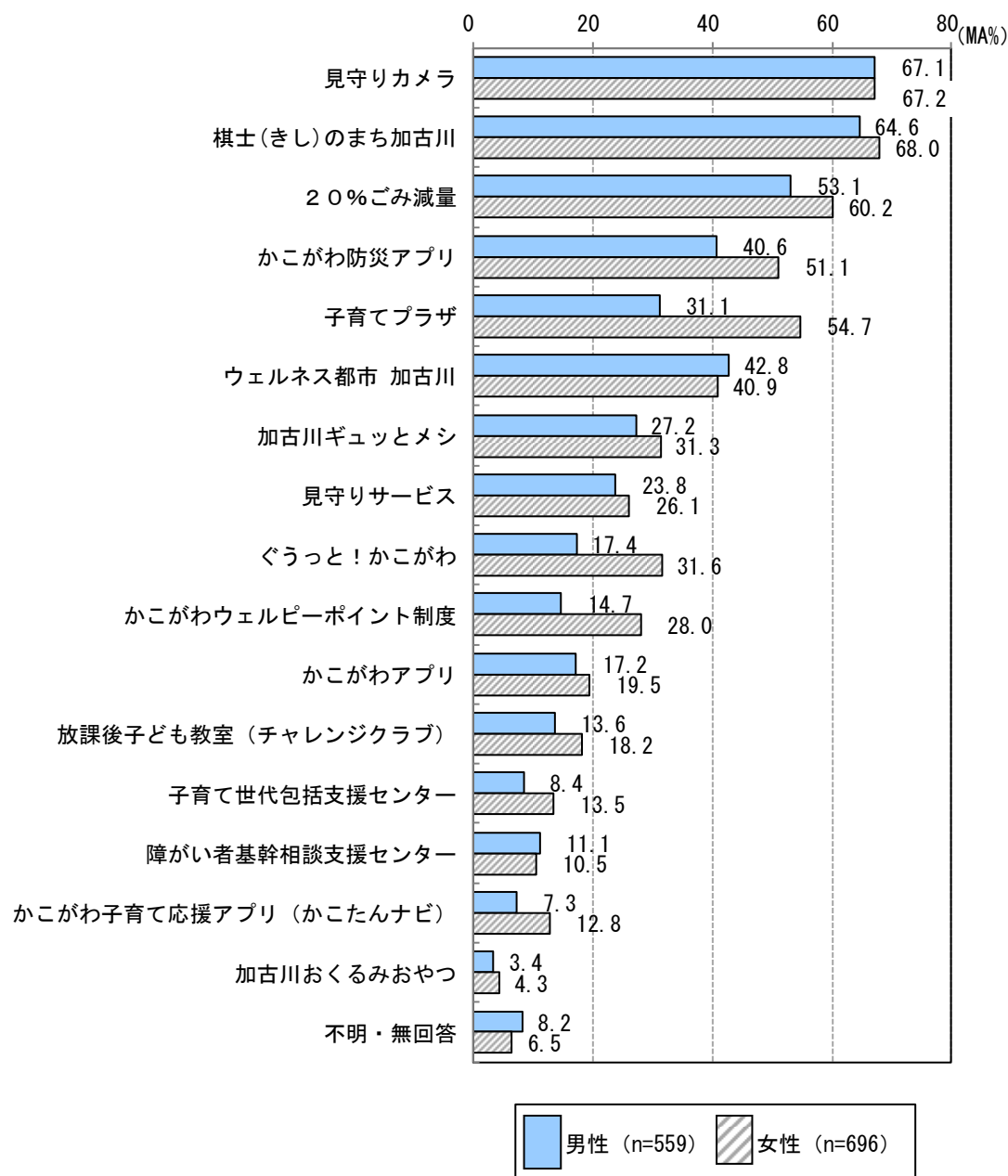
【図15 加古川市の取組等の認知度】



- 加古川市の取組等の認知度については、「見守りカメラ」が67.1%と最も高く、次いで、「棋士(きし)のまち加古川」が66.4%、「20%ごみ減量」が56.9%、「かこがわ防災アプリ」が46.2%、「子育てプラザ」が44.0%となっている。(図15)

●男女別でみると、男性では「見守りカメラ」が67.1%と最も高く、女性では「棋士（きし）のまち加古川」が68.0%と最も高くなっている。（図15-1）

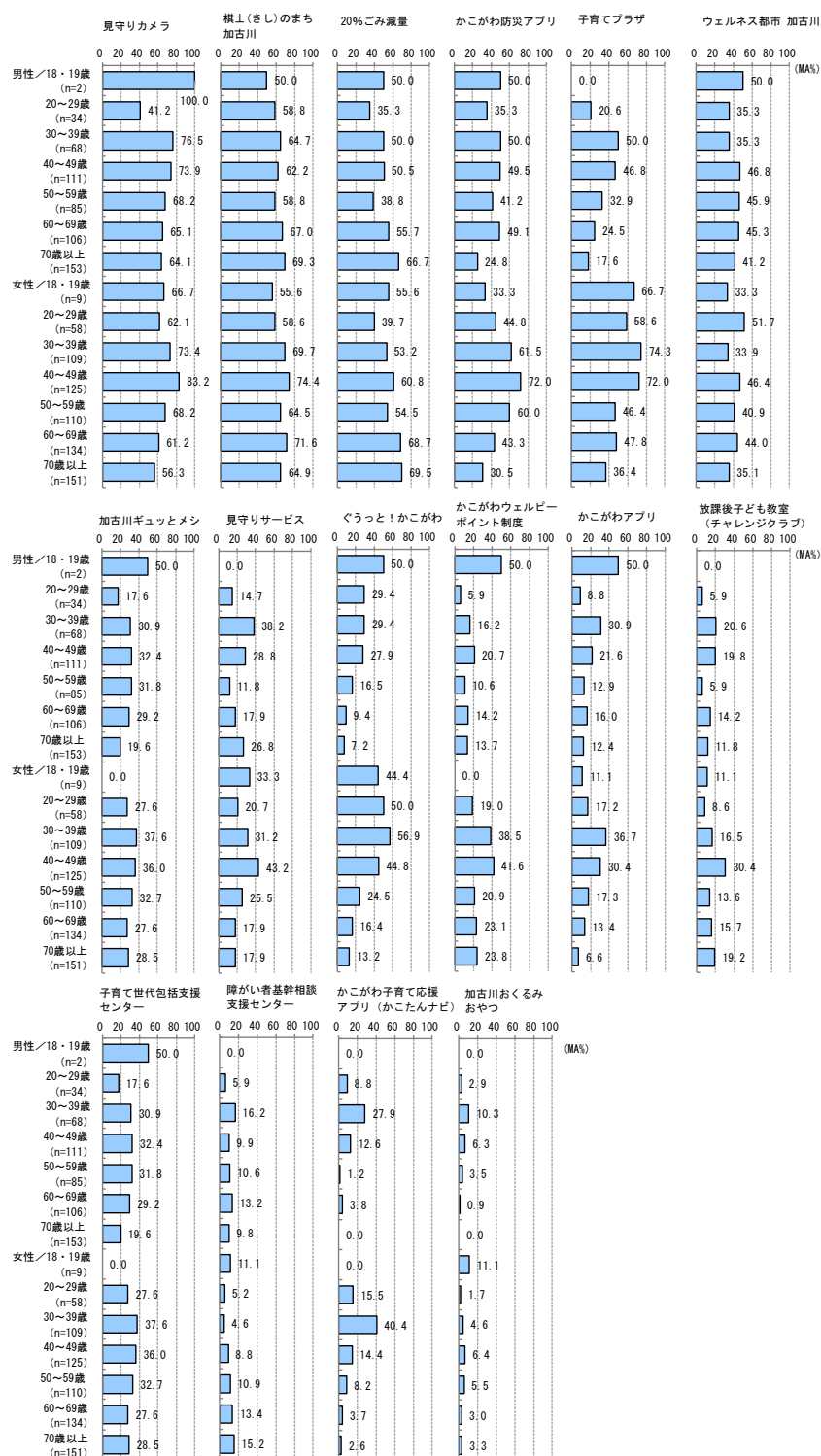
【図15-1 性別 加古川市の取組等の認知度】



●性年代別でみると、男性の18・19歳、30～50歳代では「見守りカメラ」がそれぞれ100.0%、76.5%、73.9%、68.2%と最も高く、20～29歳、60～69歳、70歳以上では「棋士（きし）のまち加古川」がそれぞれ58.8%、67.0%、69.3%となっている。（図15-1）

女性の18・19歳では「見守りカメラ」と「子育てプラザ」が同率で66.7%と最も高く、20～29歳、40歳～50歳代では「見守りカメラ」がそれぞれ62.1%、83.2%、68.2%と最も高く、30～39歳では「子育てプラザ」が74.3%と最も高く、60～69歳では「棋士（きし）のまち加古川」が71.6%と最も高く、70歳以上では「20%ごみ減量」が69.5%と最も高くなっている。（図15-2）

【図15-2 性年代別 加古川市の取組等の認知度】



- 居住地区別でみると、加古川、加古川北、両荘、加古川西では「棋士（きし）のまち加古川」がそれぞれ74.6%、68.1%、69.2%、74.5%と最も高く、野口、平岡、浜の宮、志方では「見守りカメラ」がそれぞれ68.8%、55.2%、69.3%、69.8%と最も高くなっている。（図15-3）

【図 15-3 居住地区別 加古川市の取組等の認知度】

